

平成29年度

幼児交通安全指導者研修会 報告

5月24日（水）滋賀県庁新館7階大会議室において、平成29年度幼児交通安全指導者研修会を開催しました。県内各市町から約110名（市町職員、幼稚園・保育園関係者、カンガルークラブ保護者、交通指導員等）の参加があり、熱心に受講されました。

滋賀県幼児交通安全功勞団体表彰



受賞団体

☆近江八幡市立金田幼稚園PTA

☆伊香交通安全協会女性部

☆高島交通安全協会 交通教育班シグナル

受賞された団体の皆様は、毎朝の見守り活動や、年間を通しての様々な内容の交通安全啓発活動、寸劇による交通安全教室の開催など、継続的・積極的に交通安全活動を展開し、交通事故防止に貢献されています。

講演 「交通安全 たのしくまなぼう」

**講師 本田技研工業株式会社 安全運転普及本部地区普及課
西條 昌宏 氏**

本田技研工業が自社で作成した教材を用い、参加体験型の実践交通安全教室を紹介していただきました。研修会に参加された方々は幼児の立場になって学びました。



講師の西條さんには、子ども達に確かな交通安全意識を身につけさせ活かしていく方法を楽しく、分かりやすく指導していただきました。



参加者はすっかり幼稚園児になりきって学習されていた様子でした。プログラムの中にある体操にも積極的に参加いただきました。子どもの目線で学習する事で、参考になった点が多かったと思います。



全体討議・意見交換会



日頃の疑問や今後の課題など、活発な意見が取り交わされていました。交通安全活動に携わっている方々の高齢化が進み、負担が多く心配であるとの意見もありました。

参加者の皆様から・・・

- 子ども達に楽しく、分かりやすく興味を持たせて教えるポイントがよく理解できた。
- 幼児向けの交通安全指導は単に説明するだけでなく、注目してもらう仕掛けが必要な事が分かった。
- 一方的に伝えるのではなく、子ども達自身が参加し、楽しみながら交通安全を学ぶ事の大切さなど、たくさんの事を知ることができた。
- キャラクターなどを使った講演で楽しく、分かりやすかった。説明だけでなく、体を動かして実際にやってみる事も大切だと思った。
- 表彰された団体の活動内容をスライドなどで紹介してもらいたい。
- 活動発表が聞きたかった。